

第9回

とちぎ次世代の力大賞

下野新聞社では、第9回「とちぎ次世代の力大賞」を実施いたします。

魅力的な地域社会の形成には、次世代を担う若い力が欠かせません。ビジネス、産業、学術、社会貢献、教育、文化、芸術、スポーツ振興、社会福祉など、多方面で活躍する40歳未満の方を対象とし、新たな発想により地域社会に活力をもたらし、後世に残る業績が期待される若手を顕彰します。

応募
期間

2026年 3月31日^[火]まで 締め切り必着

賞

- ・大賞(1件)
- ・優秀賞(各部門若干件)
- ・審査員特別奨励賞

賞状・トロフィー・賞金30万円

賞状・トロフィー・賞金 5万円

※優秀賞には至らないものの、今後の活躍が期待できる活動に「審査員特別奨励賞」として賞状を授与する。

応募規定

- <ビジネス・産業部門>広く営利目的のビジネス、産業活動
 - <学術・芸術・スポーツ振興部門>広く芸術、学術、教育分野の活動、スポーツ振興
 - <地域貢献・社会福祉部門>広く地域貢献および児童福祉、母子父子・寡婦福祉、障害者福祉、高齢者福祉の取組
 - 上記3部門で活躍中の40歳未満で、本県出身者、本県に居住、または本県を主な活動拠点として活動されている方。
- ①団体の応募の場合は、主たる構成員が40歳未満であること。
 - ②自薦、他薦は問わない。
 - ③応募の推薦書や資料は原則として返却しない。また審査内容の問い合わせには一切応じない。

応募方法

規定の様式による応募用紙に必要事項を記入のうえ、締め切り日までに事務局に送付もしくはメールjigyo@shimotsuke.co.jpにお送りください。

※応募用紙は、下野新聞デジタルにてダウンロードして下さい。下野新聞社本社・各総支局などでも配布しています。

※活動内容の紹介資料として、印刷物や写真、図面なども添付可。

※いただいた応募用紙を元に審査します。活動内容が分かるよう具体的にご記載ください。

応募基準

- ・その分野において、先進性や独自性が認められる。また客観的に成果や実績が期待できる。
- ・その活動が社会的な利益に資すると認められる。
- ・その活動が継続的、かつ波及的な効果が期待できる。
- ・本県以外で活動する者は、その活動が本県の郷土意識や連帯意識の高揚に結びついていること。また本県のPRに役立っていること。

審査方法

- ・応募書類に基づき、下野新聞社の社内選考を経て、県内学識経験者などの外部審査員、および協賛社の代表者による最終審査により決定する。

事務局(応募先)

〒320-8686 栃木県宇都宮市昭和1-8-11 下野新聞社 教育文化事業部内「とちぎ次世代の力大賞」係
TEL:028-625-1134 FAX:028-625-1392

【主催】下野新聞社

【協賛】栃木銀行、JA共済連栃木、井上総合印刷、ホテルニューイタヤ

【後援】栃木県、栃木県教育委員会、栃木県市長会、栃木県町村会、栃木県商工会議所連合会、
栃木県商工会連合会、栃木県文化協会、栃木放送、とちぎテレビ、エフエム栃木、NHK宇都宮放送局